



Assessorato Regionale,  
Dipartimento dei Beni Culturali  
e dell'Identità Siciliana



Città di Acireale



Lions Club Acireale



歴史的な制服のコレクション



Assessorato Regionale,  
Dipartimento dei Beni Culturali  
e dell'Identità Siciliana



Città di Acireale



Lions Club Acireale

## 歴史的な制服のコレクション

Lions Club Acireale  
Anno Sociale 2012-2013  
Presidente Rosario Musmeci

Galatea Editrice - Acireale

## 導入

市庁舎のホールでホストされている歴史的な制服のコレクションは、ディスプレイ上に記念品を集めた学者氏アルド *Scaccianoce* によって命名されます。

歴史的、芸術的遺産：ディスプレイ上に置く記念品は、二重の意味を持っている。十九世紀には、ナポレオンの時代から、文化的な芸術性の高い感動的な瞬間を獲得しながら、それは、ヨーロッパの歴史の中で作られた、19世紀を通して、持っているイベントで着用していましたので、各遺物は、独自の歴史的意義を持っています。

記念品は、実際には、ファッション、味、それら職人の真の傑作作る請求書と美的品質を証言。

1988年以來、このような文化的なサインコレクターの飛散を避けるためにシチリア島の地域の文化のための部門では、任意のコレクションに利用でき、その資産を取得しています。

展示デザインは、建築家ジュゼッペ *Anfuso* によって作成されました。個々の館内図像家  
室、その歴史的意義、軍事、芸術を保持します。

## 序文

本研究は、観光と、それと、経済を奨励することにより、都市にサービスをレンダリングするためのライオンズクラブアーレの願望から生じている。

私はイングに感謝しなければならない。コレクションのディスプレイ上の記念品に利用できる、その出版をしたアルド Scaccianoce。

しかし、私はまた、このようにイベントの顕著な感受性を示す、大きなは、エースと、近い私たちに、あるいは知られている、彼らは寛大に9言語のテキストを翻訳し、私たちの招待、絶対に自由に対応してきた人々にありがとうと言わなければならない文化美術館コレクションでディスプレイ上の傑作についての詳細を学びたい観光客に強力なサポートを提供するように設計。

我々 我々 我々 我々 我々 我々 我々 我々 我々 我々

シアチブを後援アーレの町へのクリアランスを求めシチリア島文化とアイデンティティの地方局に感謝します。

*Il Presidente del Lions Club Acireale*  
Rosario Musmeci

## ショーケース1, ロシア帝国

1) ロシア帝国の将軍の制服、おそらく皇帝アレクサンドル3世。ストラップはアレクサンドル2世、皇帝の君臨親の帝国イニシャルの中心に金を持っている。また、トルコ人に対する軍事キャンペーンのメダルと聖騎士団の十字架ジョルジオ。"Papakha" は"バスビー子羊ロシア帝国陸軍の一般的である。内装は白の子供です。19世紀後半

2) ロシア帝国軍"モギリョフ"の尖ったヘルメット歩兵連隊。この帽子は、クリミア戦争中に、1856年にセヴァストポリで戦った兵士です、サルデーニャ王国の狙撃兵に対して、フランスとイギリスの同盟国。19世紀前半。

3) ロシアの皇帝のインペリアルガードの竜騎兵の連隊のエルモ・オフィサー、帝国宮殿や大軍事パレードの儀式となった。ヘルメット金色の真鍮、フロントドア聖騎士団のグランドクロススターアンドレア。双頭のワシ、銀、S.と彼の胸に彼の盾ジョルジオ、ロマノフのエンブレム、そして神聖ローマ帝国のことから派生19世紀後半。

4) 聖騎士団のグランドクロスのパラーク彼の妻アンナのメモリにHolstein Gottorpの公爵チャールズフレデリックによって1735年に設立され、ロシアのアンナ、ピョートル大帝の娘。順序は軍事メリットのために授与されました。19世紀後半。

## 教会員

5 制服は、教皇ピウスXIの教皇ノーブルガードのフルガラで、セイバー条例、ブーツと白のパンツの布。制服や普通の中流ガラは、黒い布で彼の上着を持っていた。20世紀の最初の十年。

6) フロックコート、教皇のノーブルガードの尾ガラ。これは、特殊な宗教的な儀式にと教皇の戴冠式のために着用していました。イニシャル金組紐で弾薬帯としてゴールド肩章ガードG.N.P. (教皇ノーブルガード)。教皇ピウスIXとレオ13世時代。1849年から1900年まで。

7) 教皇軍のボレロズアーブ兵連隊。

8 1846年に教皇ピウスIXによって確立ローマ市民警備隊のエルモレザーパレード。同じことがまた、ナポリのブルボン家からの独立のために1848年から1849年の革命でシチリア島の臨時政府のヘルメットガードを身に付けていた

## シチリア暫定政権

9) 1848年にシチリアで使用州兵のセイバー上級役員は、ノーヴァ・ディ・アチレアーレバロンズ Scudero の家族から来て

## オーストリア-ハンガリー 帝国

10) "Tchapska" 四角い頭飾り、オーストリア第三連隊。ナポレオンのガードのポーランド槍騎兵によって初めて使用ナポレオンの時代から典型的な頭飾りライト騎兵、

19 世紀後半の終わり。

11) これはオーストリアの将校のヘルメットです 1855. それは、1914 年まで使用されました。

12) “Sabretache” ポケットサーベルオーストリア帝国軍 将軍フィールドマーシャルのグランドガラ均一で側にもたらした。イニシャル F I は、1805 年後に撮影された(アウステルリッツの戦い) 実際には神聖ローマ帝国を中止し、フランシス II はフランシス I、オーストリアの皇帝となった。刺繍は赤いモロッコと銀糸や金バッグです。19 世紀の最初の十年。

13) 制服は、オーストリア、ハンガリーの王とボヘミア フランツ・ヨーゼフ I の皇帝である。慎みのメダル行為を逆になる。1914 年後、彼は聖のクロスロシヤ順序引き継い ジョルジオは、ロシアの皇帝ニコライ I によって彼に与えられた。制服は、ローマのカウント Vitetti のコレクションから来ている。20 世紀の最初の十年。

14) Gefreiter”, オーストリアの歩兵連隊のジャケット ホワイト伍長 Erzherzog Sigmund”. それは、襟、赤と黄色のボタンの袖口とは区別される。彼のジャケットは 1848 年から 1866 年と 1859 年の独立の第二次大戦中のソルフェリーノの戦いに帝国ロイヤルオーストリア軍が着用していた。

弾薬帯オーストリア憲兵隊や下士官



## ショーケース2 イタリアの王国

1 制服灰緑色は、1928年にサヴォイのピエモンテウンベルトの王子に属していた。制服は、タグと言葉"皇太子"とパンツがいっぱいです。制服を着たイタリア王国の4最高の装飾が付属されています：小さな襟とサンティッシマ・アヌンツィアータのプレート王家の家のモットー *Fert (Fortitudo Ejus Rhodum Tenuit)* , 金メダルと聖人モーリスとラザロの順序のグランドクロス, とイタリアのクラウンとメリット植民地の星の順序のグランドクロスのプレート。襟はエルサレムとマルタの聖ヨハネの主権軍順序の専門領域であるこの色は、20世紀の2番目の10年で使用されていた伝統と華やかさとの抜本的なカットがあったので。この手紙で王は、それが制服のコレクションに残っ付与その正当な所有者に返却することが提案されました。1928

2) 中佐に乗っ儀式ユニフォーム 田舎のデコレーションやプレートとサヴォイの名門軍事秩序の襟付き. 20世紀の最初の十年

3) ロイヤルイタリア軍の中将の制服. ヘルメットにイニシャルがあります VE III (Vittorio Emanuele III), 二十世紀初頭である ヘルメットは1906年かそこらでは抑制されたため。袖と襟に一般として有名な "ギリシャ"の刺繍されていてと星は金である。パンツ銀の二重バンドを持っている。イタリア、聖人モーリスおよびラザロのプレート役員およびサボイの軍事秩序の爵位の王冠の順序の

グランドクロスの飾りもあります。

軍の勇気のために銀メダル、名誉の軍隊のクロスが、"イタリアの戦争"の勲章、リソルジメントのキャンペーンのメダルとイタリアの統一があります。歩兵のサーベル（1888）金の大きな *Granoni* ペンダントとスリングとして、将軍のために必要とされる象牙のハンドルを持っています。ヘルメット、彼の胸にイヌワシ毛皮アシカ、サボイのクロスが、アオサギ、コマンドのシンボルの羽を持つハゲタカと中央の白の羽の垂れブルームで覆われている。19世紀末期

4) 将軍の肖像 *Carlo Colli di Felizzano*. 彼はイタリアの独立戦争に参加した。彼は **S** に戦ったルチア、ゴンザーガ、ノバラとパレストロ。1881年に彼はイタリア軍の中将に昇進した。

5) 王の胸甲騎兵の制服とガード。コラジはチルコ・マッシモのソブリンの主な代表を守っていた。調査結果のヘルメットと鎧王ウンベルト1の時代である。戦隊は、1946年からイタリア共和国の大統領の警備隊として転換した。19世紀末。

### サルデーニャの王国

6) *Montebello* 槍騎兵の制服。1859年5月20日大佐トーマスモレリが死亡。8月25日、彼は腕の有名な偉業の名前を取った新しい連隊で構成されています: *Lancieri di Montebello*. ブロケードベルトは騎士道なのですが、それは騎兵本当のイニシャル **VE** とバックルをもたらし。1859.

### イタリアの王国

7) 歩兵の武器は、制服を着た狙撃兵のこの最初の船長

で表され *mod. 1903* . 20世紀の最初の十年。

### サルディニアの王国

8) 約 1831 のエルモ騎兵。フリーズは鷲とサボイによって構成され、フラグと月桂樹の葉に囲まれています。初期の本物です *Carlo Alberto*。

9) ストラップは騎士ピエモンテの均一である。1831-1848

### ショーケース 3 イタリアの王国

1) 馬に乗ってロイヤルカラビニエリのパレード元帥のための馬蹄馬の鞍。'900は、20世紀の開始。

2) 馬蹄ヴィットーリオ・エマヌエーレ III の本物の銀の刺繍のイニシャルと、キャリングケースとの完全な騎兵パレードの役員の虚飾のためのサドル。20世紀の最初の十年。

3) 馬に乗ってカラビニエリの連隊の高い均一大佐からフェルッカ。19世紀後半。

### 2番目のフランス帝政

4) "*Tchapska*", 槍騎兵ラインの連隊の正装の制服でヘッドギア広場ランサー兵士。十九世紀の半分。

5) "*Kepi*", 聖者 *Cyr* さんの頭飾り士官候補生の特別軍事学校。19世紀半

6) "*Bolero*", インペリアルガードの連隊の役員としての秩序の外にベスト。またトロの戦いの間に使用される豪華に飾られた"*ラモリシエール*"として知ら *Zouaves*、、、

に供給されたズボンは、植民地起源のこれらの連隊の特徴である。19世紀後半。

7) “Bonnet de police”, ナポレオン三世のインペリアルガードのキャップ部隊擲弾兵。19世紀後半。

### イタリア王国

8) サドルクロス赤ハーネス馬は本物の銀ヴィットーリオ・エマヌエーレ III のイニシャルを含む、その後銀、サルデーニャの王の一般のサドルとイタリアで混入。ダブルガロン銀は、それが中將に属していることを示し、王の虚飾ではなく、銀の3ガロンがあったが、本当の刺繍イニシャルの代わりに鉄の冠だった。レザーサドルとメルトと銀が混入ベースカバー布。20世紀の初め。

### プロイセン王国

9) 馬蹄馬, 金のガロンと、キングフレデリックウィリアムのイニシャルと股布“プロイセンのブルー”で歩兵将校用。19世紀の初め。

### 2番目のフランス帝政

10) 皇后ユージニア“竜騎兵”のドラゴンのガード騎兵連隊からパレードヘルメット。真鍮で作られたヘルメットは、単語“N”戴冠皇帝の前に持って来た。連隊は、インペリアルガードの一部でした。19世紀後半。

### ショーケース 4

### 2番目のフランス帝政

1) ナポレオン三世のインペリアルガードの擲弾兵の第一連隊の高い将校の制服。当直士官の首エリマキシギ、に

参加するための胸の勲章"イタリアの戦争。" 1859年に連隊は独立の第2回イタリアの戦争を締結ソルフェリーノの戦いに勝った。フランス語ガード歩兵と剣ベルト。

1859年。

2) 眠っているキャップ、ナポレオン三世のガードも、第一帝政時代の擲弾兵の典型です。1854年から1870年まで。

3) シェニールとフランス警察(1856年から1858年)の連隊の鎧でエルモ。中央の装甲ドアナポレオンの帝国鷲と光線。1854年から1870年まで。

4) インペリアルガード胸甲騎兵ナポレオンの兜と鎧はまた、ナポレオンの時代の終わりをマークしセダンの戦いで戦った。1858年から1870年まで。

5) "Sabretache", レザーメールバッグはサーベルと一緒に左側にぶら下げ、したがって、いわゆる "sabretache"。中央の盾はその中心に連隊の数を持っています。家具の特徴は、1750年以来、彼らの持ち物のためのユサールによって使用される。1830年から1848年まで。

6) 戦士フランス語の兜と鎧。戦士フランス語のヘルメットは、帝国の下で、彼のクマの毛皮と真鍮キャップ研磨鉄でサポートされている高頂上にターバンを持っていた。1840年にあなたの周り鉄兜を残して、タイルと歴史の紋章との完全な、今ではシールコートで、バンドに戻って"marmouset"。1845年から1870年まで。

フランスの大統領

7) "Sabretache", ルイナポレオンの大統領期間のポケットサーベル・ユサールは、1854年にナポレオン三世となった。私たちは、鷲が飾られていることに注意してください。1849年から1854年まで。

## 修復前

8) *“J’avais un bon manteau blanc, un habit rouge, un casque noir, des pistolets et un grand sabre ... j’étais si jeune! La Maison du Roi, en 1814 avait été remplie d’enfants ...”* 黒いヘルメットは、ロマンチックな詩人アルフレッド・ド・ヴィニー兵士"アヴァンギャルド・デュ・ロワ"で引用ナポレオンの帝政時代に使用していました。1814年。

## 最初フランス帝国

9) *“Bonnet de police”*, シャスール馬ガードの第二連隊からアウト・オブ・サービスに使用さへッドギア。それは、フロントに刺繍携帯で知られています。内部は、ライダーの名前と年 1809 書かれています。

10) *Shakot* ナポレオン帝国の終わりのユサールの役員としてヘッドギア。基礎ロゼットと中央のボタンで、布で覆われており、コードでのフリーズ単純なループとして持っています。戦闘で白ポンポンサービスは、背の高いプルムに置き換えられます。19世紀2番目の10年。

11) *Tchapska*, 角頭飾り、, インペリアルガードの騎兵・槍騎兵連隊の公式のためだった。これは、ナポレオンの時代の最も重要な遺跡の一つです。連隊は王子ジョセフポニャトフスキによって命じ、すべてがポーランド槍騎兵だった。、19世紀の最初の十年。

12) 徒歩でインペリアルガードのキャップ髪の擲弾 (約 1808)。それは "グランデ軍事博物館"の中で最も有名なヘッドギアです。これは、銅板の赤で飾られています。スレッド"オーロラ"帝国の鷲の刺繍を中心とする三色帽章から背の高い赤いプルム分岐。大きな白いコードが雄大な複合体を介して実行されます。"オールドガード"はサービスの少なくとも 10 年間の、背の高い人の兵士で構成されていた。彼らはウォータールーで、死ぬまでインペリアルガードの擲弾兵は、自分自身を犠牲にし、ナポ

レオンの軍隊の最高だった。

13) オールドガードの歩兵用サーベル特別. ブレードは70インチの長さで、真鍮の柄を持ってい. それは、黒鷲とガードの炎と弾薬帯とカートリッジポーチ "*brudrière*" に満ちている、19世紀の最初の十年。

14) *Shakot* 1806年17歩兵連隊の頭飾りの役員です。連隊はイタリアのキャンペーンに参加し、ロディとリヴォリに存在していた。彼はまた、ウルム、アウステルリッツとイエナの戦いに参加しました。それはすべてのナポレオンキャンペーンを覚えて歴史的遺物を'。ドレスの制服のために、彼らは高いプルームを使用しながら赤いポンポンは、毎日制服を使用した。19世紀の初め。

#### 最初にフランス共和国

15) 1796年に "*デミ旅団デブロージュ*" の公式ユニフォームです。大佐 *Dupas* の指揮下、27の部隊の一部である警察の大隊は、彼の司令官は "*サーベル・ドヌール勲章*" を得るでしょうロディ 1796年5月10日の戦いで存在していた。名前は *Allobroges*、古代ガリア人□は由來す□  
制服は時代にストラップとコードで完了します。この "*習慣容量*" モデルはまだ "*アンシャン・レジーム*" にさかのぼるされています。

#### 最初フランス帝国

16 ナポレオンのインペリアルガードの擲弾兵の弾薬帯と弾薬帯。これは、銃のカートリッジ電荷を運ぶために使用された。、19世紀の最初の十年。

## ショーケース 5

### ドイツ帝国--プロイセン王国

- 1) 兵役の彼の最初の日の25周年を祝うために全体の部隊にカイザーから寄贈されたフットガードのミトラプロイセンまず連隊、。1894
- 2) 19世紀の"槍騎兵"のユニフォームを着る。連隊"キングカール"は、彼が戦いナポレオン三世を崩壊セダンで1870年9月2日に、使用も使用。1870
- 3) ボディーガードから胸甲騎兵ヘルメットと鎧。春のパレードのためにのみ使用鎧、黒は、連隊は1814年に皇帝アレクサンドル1世によって寄贈されました。鎧は、元ロシアの期間内のポートとキリル文字で碑文です。1902年。
- 4) プロイセンの竜騎兵のラインの連隊の役員のパレードヘルメット。19世紀後半。
- 5) "vaffenrock": プロイセン一般に、モデル1907のユニフォーム.ヘルメットは、プロイセンの白と黒の色ブルーム羽ペンを持っています。一般的にはプロイセンの赤鷲の騎士団のグランドクロスを授与されています。
- 6) プロイセン王国のミトラの擲弾兵。この帽子は、ウォータールーでの値に、ロシアの皇帝アレクサンドル1世によって全体連隊に与えられた。それは、第一連隊の散歩で1914年まで使用された"カイザーアレクサンダー。"1824年から1914年まで。
- 7) 胸甲騎兵連隊の尖ったヘルメット.ヘルメットは、オルモルで、ナポレオン戦争、1918年のヴェルダンの戦いに、19世紀のものと、アップに参加した1691年に設立された連隊に属しています。
- 8) 1882年までの戦いでドイツ軍が使用し胸甲騎兵の鎧。鎧は、堅牢性をチェックするために銃器を使用して行ったテストの証拠として中空胸に行ってきました1867-1880



- 9) バスビー連隊によって行わキャンペーンを言う鷲のプルームの羽を持つ黒いオットセイ第 17 ユサール連隊の役員：半島、シチリア島、ウォータールーと火星ラトゥール. 1814 年にスペインとの戦争から戻って、連隊はナポリからミュラによって可能な攻撃からシチリア島のブルボンの防衛を強化するために行く。ユサール連隊はプロイセン軍に埋め込まれます。1880 年から 1914 年まで。
- 10) その"シェフ"オーストリアの皇帝だったさホルスタイン - Scleswig 第 16 ユサール役員の"sabretache"ポケットサーベルを完全制服。

*Aldo Scaccianoce* によって書かれた